

質問等に対する回答及び補足説明

no	委員名	項目	資料該当ページ	区分	質問／意見内容	回答及び補足説明
1	奥	(1)温室効果ガス・エネルギー	9	意見	2021年度は特殊な事情により前年度比で増加したことは理解したが、結果的に2021年度の2015年比6%削減という目標値は未達となってしまう。参考までに2016年度から2021年度までの平均削減率を確認したい。そのうえで、平均値もマイナス6%に達していないのであれば、どこに問題があったのか(目標値設定、取組み内容、不可抗力的な要素など)を分析し、その結果を踏まえて次期行動計画における目標値等を検討する必要がある。	2016年度から2021年度までの温室効果ガス排出量の平均削減率は、3.79%です。 町田市第4次環境配慮行動計画の次期計画として、2022年4月からスタートした町田市第5次環境配慮行動計画は、近年の脱炭素社会へ加速した潮流も受け、市役所の事業者としての地球温暖化対策を強化した計画として策定しました。この計画では、2050年の「ゼロカーボンシティまちだ」の実現に向けて、温室効果ガス排出量の削減目標を高く設定し、目標の実効性を高めるため、長期視点での重点プロジェクトを設定するとともに、市有施設における再生可能エネルギーを導入するためのガイドラインを作成することなどを掲げています。 町田市は市内における大規模な温室効果ガス排出事業者として、また、手本となるべき行政として、本計画に基づき、温室効果ガス排出量削減に効果的な対策を積極的に進めていきます。
2	土肥	(1)温室効果ガス・エネルギー	9	意見	出入り業者が市の管理内で使用した電気消費量は温室効果ガス・エネルギー消費の内数にカウントされていると思うが、建築などの出入り業者の使用するICE(内燃機関)による温室効果ガス・エネルギー消費は数えられているか？ 統一しないとApple-to-apple(同等・平等な比較)にならない。 まじめにやるならば発注先のエミッションも感情にれるべきだとは思(産業機器も最近はずいぶんハイブリッド化、高効率化が進んでいる。)	市の事務事業を対象としており、建設事業者の車両や重機などのエネルギー使用は含んでいません。なお、事業者との契約にあたっては、「環境により良い自動車利用」に関する特記仕様書を使うなどして、契約の履行時に環境配慮がされるように取り組んでいます。
3	森	(1)温室効果ガス・エネルギー	9、別紙新旧清掃工場グラフ	質問	前年比では温室効果ガス排出量は増加しているが、町田市バイオエネルギーセンターの試運転に伴う電気使用量増(150%)、都市ガス使用量増(700%)、が主な要因であり、やむを得ないものと考えます。 一方、新旧清掃工場の電気・都市ガス等使用量のグラフにおいて、新清掃工場の稼働後の2月に都市ガス等使用量が極端に増加しているが、この原因について共有をお願いします。	2022年2月に町田市バイオエネルギーセンターの不燃・粗大ごみピットにおいて火災が発生しました。その際の焼却炉の一時停止や、緊急整備による停止などにより、焼却炉の停止と起動を行ったことにより、都市ガスの使用量が増加しました。

質問等に対する回答及び補足説明

no	委員名	項目	資料該当ページ	区分	質問／意見内容	回答及び補足説明
4	奥	(1)温室効果ガス・エネルギー	24	質問	P24の部別エネルギー使用量をみると、それぞれの目標値に照らして大幅に達成できたところ(防災安全部、地域福祉部、いきいき生活部、保健所、こども生活部、経済観光部、道路部など)がある一方で、逆に大きく未達のところ(財政部、市民部、環境資源部、都市づくり部、学校教育部(小中学校))もある。前者と後者のそれぞれの大ききな要因に加えて、P9でエネルギー使用量増加要因として挙げられていた清掃工場に係る使用量は環境資源部のなかに含まれているということで良いかも確認したい。	部別でのエネルギー使用について、施設数を多く所管する部などでは、施設ごとの増減の積み重なりによるところもあり、一概に要因を特定できませんが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、換気を行いながら空調使用を行ったことは多くの施設で共通する要因と考えられます。そのほかの主な要因は以下のとおりです。 財務部は、市庁舎によるエネルギー使用量になりますが、時差出勤の導入による勤務時間の延長や非正規職員の増加によるOA機器の使用の増加が影響していると考えられます。 環境資源部では清掃工場の建替による影響でエネルギー使用量が増加しました。都市づくり部では薬師池公園四季彩の杜ウェルカムゲート(地場食品直売所やカフェ・レストラン、ラボ・体験工房など)が西園にオープンし、エネルギー使用量が増加しました。 学校教育部(小中学校)では、体育館や特別教室への空調導入などによりエネルギー使用量が増加しました。
5	斉藤	(1)温室効果ガス・エネルギー	27	質問	排出係数が代替値以上となっている事業者について、こうした状況を回避する方法はないのか。排出係数が時期によって変動するのであれば、入札にあたって過去何年間かの最大値、最小値、平均値等を把握した方が良いと考えられるが、そうした情報は把握できているのか。	電気事業者ごとの二酸化炭素排出係数については、過年度の数値も公表されているため把握することは可能です。しかしながら、入札への参加を過去数年間において排出係数が低い電気事業者に限定した場合、競争性の低下により、応札額が高くなることや入札が不調となる可能性が想定されます。そのため、安定的な電力の調達と競争性の確保のため、直近の二酸化炭素排出係数の公表値を代替値未満としています。 また、現在、電力の市場価格が高騰しており契約先が見つからない状況も出ていることから、今後の国の動向や電力市場の情勢なども注視しつつ、引き続き、よりよい環境配慮契約を検討していきたいと考えています。
6	奥	(2)資源(廃棄物)	10、31	質問	2021年度からの増加要因について、市民病院および町田中央公園からの排出量増加に起因することが説明されているが、それらを除く30tほどはどこからどのような要因で排出されたものなのか。	資料3参照
7	奥	(2)資源(廃棄物)	10、31	質問	2015年度以降、再利用率が同年度を下回る状況が続いており、50%台前半で推移している。再利用率が向上しない理由はどこにあるのか。廃棄物の組成分析をしたうえで、再利用可能／不可能なものを見極めとそれを踏まえた対応検討が必要ではないか。	市庁舎で排出された廃棄物について、今年度、組成調査を行っており、その分析結果を踏まえて、啓発等の対応を行っているところです。下半期においても、組成調査を実施し、ごみ分別の動向を確認する予定です。

質問等に対する回答及び補足説明

no	委員名	項目	資料該当ページ	区分	質問／意見内容	回答及び補足説明
8	土肥	(2)資源(廃棄物)	10	意見	(新規意見)要求に対する管理基準がおかしい。公園の剪定が増量原因というが木の剪定や落ち葉についての廃棄物は「焼却場においては燃料である」うえに、「植物は自らが固定したカーボンを排出しただけ」であり、すでにカーボンニュートラルであるのに、なぜそれをカウントするのか？	廃棄物の発生抑制や資源化の観点から、市からの廃棄物排出量と参考として再利用率を報告しています。
9	奥	(4)グリーン購入達成率	12、33	質問	小中学校とそれ以外とを比較すると小中学校における達成率が低い傾向は従来からみられるところである。 小中学校のなかでも達成率に違いがあると考えられることから、学校ごとの数字と調達品目の詳細を確認したい。	学校別の達成率は資料1参照。 調達品目について、グリーン購入率が低い下位5校において、価格優先では、インクカートリッジ、ファイル、付箋紙、ボールペン、絵の具、ゴム印、ごみ袋、ノート、手袋、ペン、カードケース、ごみ箱等。 品質優先では、インクカートリッジ、ペン、ごみ袋、ゴム印、絵の具、手袋、カッター、付箋、印刷用紙、旗、デスクマット等がグリーン購入非適合として購入されています。
10	齊藤	(4)グリーン購入達成率	12	質問	グリーン購入に関して、達成率以外に取り組みを評価できる情報やデータ等はないのか。あれば教えて欲しい。実績報告書の説明にあるように「購入の必要性を考え」とあることを踏まえると、購入品が適合品かどうかということだけで評価すべきではないように思う。資料2の議論でも、「適合品のない品目を除外することについて議論があったが、達成率以外も評価できるようであれば、そうした議論も不要なのではないか」と考える。	市では、物品等の調達にあたっては、環境負荷の低減のため、購入の必要性を十分に考慮し、調達総量をできるだけ抑制して購入するとともに、できる限り環境負荷の低減に資する物品等の調達に努めることとしています。また、市が自ら率先して環境物品等の調達を推進し、市全体の環境物品等への需要の転換を促進することが重要であると考えています。調達の実績については、十分なものではないと認識しており、グリーン購入非適合品を購入する事例については引き続き把握に努めたいと、さらなる啓発を行っていきます。
11	斎藤	(6)エコオフィス活動(施設担当部署)	13	質問	計画策定を行う部署での紙使用量増加の指摘がある。PCディスプレイの複数利用や大型化などデジタル化で削減できないか？	計画策定に関する事務にかかわらず、紙資料の使用を抑えて会議の開催や資料確認を行うように取組を進めており、ディスプレイやプロジェクターでの資料の共有も行っているところです。引き続き、ペーパーレス化を推進していきます。
12	山本	(6)エコオフィス活動(施設担当部署)	14	質問	実施項目は決められているのですか？昼休み時の照明消灯は業務上、実施が難しいのであれば、除外してもいいのでは？と思ってしまう。	町田市第4次環境配慮行動計画では、施設を日々運用管理する上での主な取組の一つとして、「昼休み時の照明消灯の実施」を掲げています。この場合でも、必ずしも全部の照明を消灯するとはしておらず、窓口業務のある職場についてはカウンター付近のみを点灯し、事務スペースのエリアを消灯するなどして実施することができると考えています。引き続き、市民サービスに影響のない範囲で徹底するよう啓発を行っていきたくと考えています。